

平成28年度 第1回 加賀市総合教育会議

招集日時 平成28年12月16日（金曜日） 午前10時30分開会／午前11時15分閉会

招集場所 加賀市役所別館3階 304会議室

出席者 宮元陸市長

教育委員会 山下修平教育長、篠原隆一委員、山下裕嗣委員、疎幹子委員

会議列席者 梶谷事務局長、山田次長兼学校指導課長、山本教育庶務課長、渡部教育庶務課長補佐

平成28年度第1回総合教育会議開会宣言

宮元市長

挨拶

皆さんおはようございます。本日は加賀市の総合教育会議を招集させていただきましたところ、教育委員の皆様方には大変お忙しい中、お集まりをいただきまして誠にありがとうございます。平成26年の地方教育行政法の一部改正がありまして、いわゆる地方団体の長と、教育委員会がともに地域の教育課題について協議をしながら、地域と教育を良くしていこうということで法律改正がありまして、このような総合教育会議が設置をされました。去年設置させていただいたわけで、今年度初めての第1回目の総合教育会議ということになります。ご承知の通り、少子高齢化になって子ども達の数がどんどん少なくなっていく中で、その少なくなった子ども達をいかにして立派に育てていくかということが、我々にとって非常に大事な課題になってくるわけでありまして、そういう中で技術の進歩もめまぐるしく急速に進んでおりますし、そのような技術革新の流れに、子ども達にもしっかりと対応してもらうための教育も一方では必要になってきているわけでありまして、生きる術、そしてまた人間としてのいわゆる人格の完成と言いますか、そういうことも同時に進めていかなければいけない、ある意味大変厳しい時代になってきているのかなと思っております。どうか是非皆さん方の忌憚のないご意見をいただきまして、加賀市の教育をよくするためにお力添えをいただければと思っております。今日は雪の降る中ご参集いただきまして、重ねてお礼を申し上げまして私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

山本課長

続きまして、山下教育長からご挨拶をいただきたいと思っております。

山下教育長

改めましておはようございます。今ほど市長から説明がありましたように、地方教育行政の組織及び運営に関する法律ということで、簡単に言えば新教育委員会制度ということになります。加賀市がこの新教育委員会制度を取り入れたのは今年度から、県の方も今年度からです。石川県の状況を見ましても、だいたいそれぞれの市町の4分の3くらいがこの新教育委員会制度を取り入れております。近隣で言えば、能美市はまだ旧の制度でやっておりますが、近いうちに新教育委員会制度を取り入れることになると思います。このポイントとしましては、教育長と教育委員長を一本化した新教育長の設置ということ。それと教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化、そして3番目には今日開かれております総合教育会議を設置すると、そ

して4番目のポイントとしては教育に関する大綱を市長が策定するということがあります。この総合教育会議の主な内容としましては、この大綱の策定ということがあります。本日は法に従って大綱を設置するというので、皆さんに忌憚のないご意見をいただいて、これがこれからの加賀市の教育の基本方針の根幹になっていくものでありますので、慎重に審議をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。それから11月から疎教育委員さんに新しく就任していただきまして、新体制でスタートすることになりました。よろしくお願いいたします。

山本課長

総合教育会議は市長が設置すると地方教育行政の組織及び運営に関する法律で定められております。従いまして議事の進行は市長がこれを行いますので市長、よろしくお願いいたします。

宮元市長

それでは議事に入らせていただきたいと思います。まず総合教育会議と教育大綱につきまして、法律上の根拠などを改めて押さえておきたいと思いますので、事務局から説明をお願いします。

- 総合教育会議及び教育大綱の根拠説明

山本課長 資料に基づき説明

宮元市長

ただ今、総合教育会議と教育大綱の法律上の根拠等について説明がありました。これについてご質問などはありますか。よろしいですか。それでは議事の1番目、加賀市教育大綱の策定方針（案）及び骨子（案）について協議いたします。事務局から説明をお願いします。

- 加賀市教育大綱の策定方針（案）及び骨子（案）について

山本課長 資料に基づき説明

宮元市長

ただいま教育大綱の策定方針（案）及び骨子（案）の説明がありました。これについて、ご意見、ご質問などはいかがでしょう。よろしいですか。

それでは、加賀市教育大綱の策定方針及び骨子については、この内容で協議が整ったということよろしいでしょうか。

全委員

はい。

宮元市長

それでは、協議が整ったことといたします。

議事の2番目、加賀市教育大綱（案）についてです。大綱の骨子については今ほど協議が整ったわけですが、お手元の方にはその骨子をベースとした大綱（案）を提示しておりますので、これにより協議したいと思います。それでは事務局から説明をお願いします。

- 加賀市教育大綱（案）について

山本課長 資料に基づき説明

山本課長 　　ここまでで一度ご意見などいただけたらと思います。
宮元市長 　　ただいま説明があった大綱（案）について今の段階でご意見、ご質問などはいかが
　　でしょうか
山下委員 　　はい。大綱の位置づけ期間の中ですが、まず29年度からということですが、下の図
　　で教育大綱が28年となっているのが誤植だったのかなと思いますが。それ以上に加
　　賀市総合計画が大きいものですけれども、その先に教育基本計画が24年度から決ま
　　っているものですから、この図ですと上下が逆のような気がします。以前に決まっ
　　ている白山市の教育大綱とかを調べておりまして見ますと、時系列で表がありまし
　　たので、そういう表ができるともう少しわかりやすいのかなと思います。そしても
　　うひとつ資料4にあります基本計画ですけれども、計画の期間は24年から33年と
　　この通りですが、5年後に見直しがあるということが書いてありますので、そう
　　すると29年に一律でスタートできるかなというふうに思いますので、少しこの表の
　　書き方を検討いただければなと思います。
宮元市長 　　これについてはどうですか。
山本課長 　　今ほどのご意見をいただきまして時系列であるとか、基本計画の見直しのところ
　　であるとかその辺りを表現していきたいと思います。
宮元市長 　　他、ございませんか。それでは続きの説明をお願いします。

● 加賀市教育大綱（案）について

山本課長 　　継続説明

宮元市長 　　これで大綱についての説明は終わりました。今のところについてご意見、ご質問な
　　どはいかがでしょう。
疎委員 　　はい。教育の理念のところ、最初の部分この通りだと思うんですが、日本人の礼
　　儀正しさとか思いやりのある国民性というのは、災害の多い国で互いに助け合わな
　　ければやっていけなかったというのが大きいというふうに思えるので、このところ
　　をちょっとどうかなと思ひまして。
宮元市長 　　今のは出てきていないんですね。どこに入れたらいいですかね。
山下教育長 　　一番最初のところですかね。
梶谷局長 　　東日本大震災に始まったことではなくて、元々日本人が持っている思いやりのその
　　背景をもう少し追加した内容で入れたいと思います。
宮元市長 　　他、ございませんか。
篠原委員 　　はい。教育理念の中に不易、流行という言葉が入っております。不易、流行とい
　　うのは教育の中においては昔からよく使われている言葉なんです、やはり一般の方
　　は不易、流行とは何なのかというふうになると思いますので、あえて不易、流行と
　　いう言葉を入れたということは、加賀市としての独自性があると思うわけですよ。
　　これは松尾芭蕉の言葉の中にある言葉なので、松尾芭蕉は山中温泉に9泊もしてい
　　ますし、大聖寺にも全昌寺に1泊しています。ということで是非松尾芭蕉について
　　若干の言及ができればいいのではないかなと思うんですがいかがでしょうか。

梶谷局長
篠原委員
山下教育長

その辺も追加で入れたいと思います。
ありがとうございます。
はい。今せっかく不易、流行ということを加賀市独自の松尾芭蕉を出して言うということで、独自性があると思うんですが、その説明の文章の中で「時代を超えて変わらない価値のあるもの（不易）」とありますが、これの不易を前にもってきて、そしてその後に括弧をして、不易の説明として、時代を超えて変わらない価値のあるものとして、それから流行も前にもってきて、流行とは時代の変化とともに変えていく必要があるものという、今加賀市はグローバル化に向けて色々な新しいことをやっておりますので、そういう表記の仕方ですね。そうした方がわかりやすいと思いますので逆にした方がいいと思います。

宮元市長
山下委員

他、ございませんか。
はい。基本方針3の②の部分ですが、これは5行が1文なんですね。すべて点で繋がっていて、どこかでわけられないかなという部分がありますので、生涯学習の文については項目を分けて途中で区切った方がいいのかなというのが1点。もう一つは、この中で社会貢献などの場面で生かすことができる社会を実現することに向け、「かがやき市民大学校」などの社会変化など書いてありますが、かがやき市民大学校だけでなくいくつもの事業をされているはずなんです。教育大綱についてはこれから5年間先を見越したという形で大きな大枠ですので、個別事業名称を挙げずにいろんな事業があるということでした方がいいかなと思います。

山本課長

今ほどのご意見は基本方針3の②が1つの文章になっているので、わかりにくいため段落を分けた方がいいのではないかとということで、団体活動の担い手育成と生涯学習施設の充実、ここの辺りを項目を分ける形で検討したらいいかなと思いました。あと、かがやき市民大学校も確かに具体的な事業名称ですので、大綱ですからできるだけ具体的な事業名称をあまり使わない方向でまた修正を考えたいと思います。

篠原委員

市長お願いいたします。4ページの基本方針1の①のところですけども、小学校における1学級35人を超える場合の、とありますが、そここのところも同じように、基本理念なのであまり具体的な事業を羅列せずに、教育振興基本計画に任せ方がいいんじゃないかなと思いますから、できるだけそういう所も、個に応じたきめ細やかな指導を重視するとかいう文言にしたらいいかなと思うんですが、どうでしょうか。

梶谷局長

具体的な項目につきましては、やはり教育振興基本計画の方で入れるようにしまして、全体的な言い方を大綱の方では行っていきたくと思います。

山下教育長

はい。同じく基本方針1の④にプログラミング教育とICT活用とこれからの重点項目を入れてあるんですけど、それと同時に加賀市では英語教育を強化していきたいというようなこともあります。次期指導要領で5、6年が外国語科ということで教科になって英語が2時間入ってきますし、3、4年生に外国語活動ということで1時間入ってきます。そういうことも含めまして、中学校の方でもALTを増員して英語を強化したいということもありますし、台湾、シンガポール等の外国との国際交流も盛んに始めておりますので、ここで④のその次に英語教育に関しての項目をひとつ

追加した方がいいんじゃないかなと思います。

宮元市長
 疎委員
 よろしいですか。

あと、基本方針2の③の偏った栄養摂取など食生活が乱れがちなところで、偏った栄養摂取だけではなくて、孤食、一人で食べたりとか寂しく食べたりとかいう、そういう部分のことも入れていただけたらと思いますが、どうでしょうか。

山下教育長
 併せて、加賀市の子ども達の心配なところは、そういうような家庭でみんなが揃って食べられず、一人でコンビニで何か買ってきて食べるといういわゆる孤食ですね。そういうようなことがやはり心配されているので、それをもっと前面に出した方がいいなという感じはします。

山本課長
 篠原委員
 宮元市長
 篠原委員
 こ食の「こ」は孤独の「孤」ですね。

そうですね、個人の「個」よりはその方がいいですね。

後は何かございますか。

お願いします。6ページの基本方針4のスポーツの推進のところですか。③のところでトップアスリートへと育成される一貫指導体制の確立と書いてあるんですが、これができれば大変素晴らしいことなんですが、一貫して教育委員会としてこういう取り組みを行ってきているというようなことが果たして可能なかどうかということですね。一貫を取ってしまっ、指導体制を確立していきたいという文言ではいかがかなと思うんですがどうでしょうか。

梶谷局長
 篠原委員
 山下教育長
 検討させていただきます。スポーツの担当の者ともう一度詰めさせていただきます。よろしく願いいたします。

併せて4のスポーツの関してですけれども、①でスポーツに関するイベント等がありまして、最後に施設の充実ということが書いてありますが、これに関してはスポーツ推進審議会でも今、公共施設マネジメントのことも検討している段階でありますので、2番目に施設関係のことを別の項目で書いた方がいいかなということをお思います。

梶谷局長
 その点は今議会でも答弁しておりますので、その点を入れていきます。計画を統廃合計画みたいに期限、対象を明確にして計画を策定したいとしておりましたので。

宮元市長
 篠原委員
 他、ございませんか。

お願いいたします。基本方針5の魅力を高める文化の振興と文化財の保護・活用のところなんですが、その中で①で中谷宇吉郎、深田久弥という名前が挙がってきております。それぞれ全国的な名前でも中谷宇吉郎は片山津温泉、深田久弥は大聖寺に展示館もあります。考えたなら山代にも魯山人がいたなと思ひまして。先日、BSテレビを見ていたら、番組で一番最初に映ったのが古総湯なんですよ。古総湯からずっと山代の方を1時間ほど紹介していたので、北大路魯山人と言ったら全国的なネームバリューもありますので、そういう方もここに入れてみてはいかがかなと思うんですが、いかがでしょうか。

宮元市長
 山下教育長
 「ゆかり」というのはどこまでを「ゆかり」と言うのか難しいところですね。

今そういうことを考えると他にもいっぱい出てきそうなので、中谷宇吉郎と深田久弥と言えれば世界で名前が通る二人かなと思うので。最近では中谷宇吉郎はラトビアで

篠原委員
宮元市長

写真展を続けて開催するという話も聞いておりますので、この二人で十分かなと。他はゆかりの人物という言葉でまとめてもらえばそれでいいかなと思います。

そうですね、確かにおっしゃる通りです。

後、ございますか。ご意見、ご質問も出揃ったようです。今ほど出されたご意見を事務局でもう一度検討していただいて、大綱に盛り込み、修正案として調整をしていただきたいと思います。

その他の議事の3番目、その他として会議日程についてです。それでは、事務局から説明をお願いします。

● 会議日程について

山本課長 資料に基づき説明

宮元市長
梶谷局長

ただいま説明があった会議日程について、ご意見、ご質問などはございますか。補足だけよろしいですか。今回いただきました案を基にして修正案を作ります。今回と同様に会議を円滑に進めるために、また事前にお目通しいただけるように事務局の方で準備をしてお届けしたいと思います。以上です。

宮元市長

よろしいですか。それでは今ほど説明があった日程で進めていきたいと思います。本日議事については終わりましたが、せっかくの機会ですので、ご意見やご提案などがあればご自由にご発言いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

よろしいですか。

ご意見がないようでありますので、本年度第1回目の総合教育会議を閉じたいと思います。

本日は大変お忙しいところ出席いただきありがとうございました。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。